

小學校  
理科

朝夷六郎 編述  
礦物篇

全

z60  
546

大日本教育會  
室 第  
三 四 國  
七 四 架  
八 五 號  
四 冊

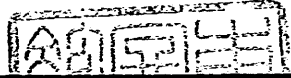
K120,46  
.6,2  
2

K120.46

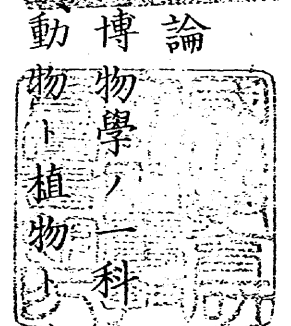
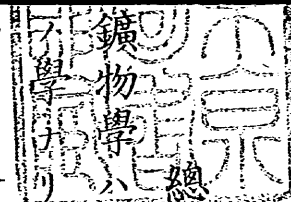
6.2

2

1925.6



小學校理科鑛物篇



朝夷六郎 編述

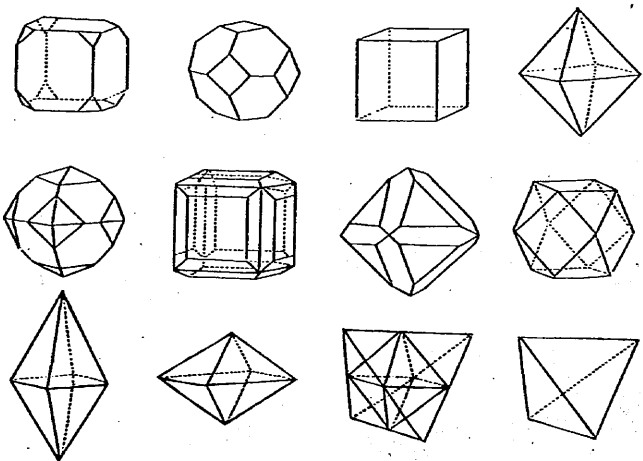


物ハ生命ヲ有スルコトナク、其一片ト雖モ一個體ヲナス、畢竟動物ニモ植物ニモアラザル天然物ヲ鑛物トハ云フナリ、故ニ動物植物鑛物ヲ稱シテ天然物ノ三界ト云フ、又動植二物ヲ有機物

小學理科 鑛物篇 教育書專賣所 並 普及會

ト稱シ、鑛物ヲ無機物ト稱ス、  
鑛物ハ其形態ヨリシテ區分スレバ固液氣ノ三  
體アリ、銅鐵石炭ノ如キハ固體ニシテ、石油水水  
銀ノ如キハ液體ナリ、空氣瓦斯ノ如キハ氣體ナ  
リ、然レドモ空氣水瓦斯ノ如キハ、化學物理ノ篇  
ニ於テ之ヲ詳説スルガ故ニ、本篇ニハ普通ナル  
鑛物ノミヲ舉テ之ヲ説明スベシ、  
鑛物ニハ一元素ヨリ成ルモノアリ、數元素ヨリ  
成ルモノアリ、其數元素ヨリ成ルモノハ、法ヲ以  
テ各元素ニ分析スルコトヲ得ベシ、是化學ノ關

スル所ナリ、現今知ラレタル元素ノ數凡ソ六十  
餘種アリ、萬物皆之ヨリ成レリ、  
鑛物ヲ識別スルノ法ハ、大概晶形硬度比重光澤  
透明色及ビ化學上ノ反應等ニ由ルナリ、  
晶形トハ無機物ノ集合シテ固體トナルニアタ  
リ、一定ノ規律ニ從テ定形ヲナセルモノヲ云フ  
ナリ、其否ラザルモノヲ非形ト云フ、鑛物ノ多分  
ハ結晶シテ存スルモノナリ、左圖ハ其形狀ノ一  
斑ヲ示スモノナリ、  
硬度トハ鑛物ノ堅軟ノ度ヲ云フナリ、通常其硬



度ヲ計ルニ一度ヨリ十  
 度迄トシ、滑石ノ如ク凡  
 ニテ疵ツクルヲ得ルモ  
 ノヲ一度トシ、鑛物中最  
 堅ナル金剛石ヲ十度ト  
 ス、毎度其表準タル鑛物  
 ヲ舉グレバ、第一滑石、第  
 二石膏、第三方解石、第四  
 螢石、第五磷灰石、第六加  
 里長石、第七石英、第八黃

玉石第九剛玉石、第十金剛石ナリ、此故ニ若シ一  
 ノ鑛物アリテ其硬度ヲ知ラント欲セバ、前記ノ  
 鑛物ト比較シテ其硬度ヲ定ムルヲ得ベシ、假令  
 ヘバ一鑛物アリ、方解石ト相摩擦スルニ方解石  
 ノ面ヲ疵ツクルモ其鑛物疵ヲ生ゼズ、更ニ磷灰  
 石ニ檢スルニ其鑛物疵ツケラル、モ磷灰石ニ  
 疵ヲ生ゼズ、由テ螢石ニ檢スルニ其相疵ツクル  
 ヲ見ルトキハ、其鑛物ノ硬度ヲ四ト云フガ如シ、  
 他ハ凡テ類推スベシ、  
 比重トハ鑛物ノ重量ヲ等積ノ水ノ重量ニ比シ

タル量ナリ、是等ノコトハ物理ノ篇ニ明ナルヲ以テ茲ニ之ヲ略ス、

光澤トハ鑛物ノ面ニ有スル、光澤ノ如何ヲ云フナリ、

透明トハ鑛物ノ光線ヲ通過セシムルノ如何ニ由テ之ヲ判別スルヲ云フナリ、

色トハ各鑛物ノ有スル本色ヲ云フナリ、化學上ノ反應トハ之ヲ熱スルカ、或ハ他ノ藥劑ヲ加フル等ニ由テ起ル、化學上ノ變化ヲ云フナリ、而シテ此事ハ化學篇ニ説明アルヲ以テ爰ニ

ハ略シヌ、

鑛物ヲ大別シテ燃鑛類、金鑛類、石礦類、鹵石類ノ四種トス、下條記スル所ハ、此四種ニ就テ普通ナルモノ、ミヲ掲ゲタリ、

### 鑛物各説

#### 第一燃鑛類

此類中ニ入ルベキ金石ハ、火熱ニ遇ヘバ燃燒スルモノナリ、其主要ナルモノヲ金剛石、石墨、石炭、無焰炭、通常石炭、褐炭、泥炭、石油、琥珀、硫黃、雄黃、雞冠石トス、今左ニ之ヲ説明スベシ、

(一) 金剛石

(性質) 多クハ結晶シテ存シ時ニ砂粒状ヲナシ、  
 純粹ノ炭素ヨリ成レリ、其色無色白黃赤  
 橙黃綠青褐黑等ノ數種アリ、一種特別ノ  
 光澤ヲ有シ之ヲ金剛石光ト名ク、玻璃光  
 ノ最強キモノナリ、多クハ透明ニシテ脆  
 ク金石中最堅ノモノナリ、且摩擦スレバ  
 電氣ヲ發シ、日光ニ曝セバ能暗室ニ光ヲ  
 放ツ、

(効用) 鑛物中最貴ノモノニシテ、寶玉其他裝飾

品ヲ製シ、硝子ヲ截リ他ノ寶石ニ孔ヲ穿  
 チ、或ハ礦山ノ岩石ニ穴ヲ穿ツニ用ス、  
 (產地) 產地ノ有名ナルモノハ印度トス、本邦未  
 ダ此礦ヲ發見セシコトナシ、

(二) 石墨

(性質) 時ニ結晶シテ存スレドモ多クハ非結晶  
 ナリ、金剛石ノ如ク炭素ヨリ成レリト雖  
 モ、通常汚物ヲ混ズ、其色黒或ハ黝黒ニシ  
 テ金屬ノ如キ光澤ヲ有ス、硬度甚低シ、  
 (効用) 鉛筆ハ此石墨ヨリ製ス、其他鐵ノ鍍ヲ防

ギ機械ノ摩擦ヲ減ジ、粘土ノ同量ヲ用ヒテ埴塙ヲ作ルニ用ス。

(產地) 本邦ニテ產地ノ有名ナルモノハ、加賀、薩摩ノ二國トス。

(三) 石炭

(性質) 非形ニシテ重ニ塊狀ヲナシ、其色黒褐等ニシテ種類ニ由リ光澤ヲ有スルモノアリ、脆クシテ柔ニ重亦輕シ、燃燒シ易キ性質アリ、其種類數種アリ左ノ如シ、

(一) 無焰炭 質密ニシテ他ノ種類ヨリ硬ク

且光澤アリ、淡焰ヲ發シテ燃燒ス臭氣少シ、

(二) 通常石炭 黒褐色ニシテ光澤弱ク、煙焰ヲ發シテ燃燒シ、臭氣前種ヨリ甚シ、

(三) 褐炭 褐色ニシテ燃燒スルトキハ煤炭ヲ發シ、臭氣通常石炭ニ比スレバ一層甚シトス、褐炭ニハ水理ヲ存スルモノ儘之アリ、

(四) 泥炭 樹根等ノ分解シテ將ニ石炭ニナラントセルモノニシテ、通常褐色ヲ帶ビ、

火力石炭ニ劣ル

(効用)無焰炭ハ煖爐或ハ冶金術ニ用ヒ、通常石炭ハ蒸氣機關ノ燃料ニ用ヒ、又石炭瓦斯ヲ製シ、褐炭泥炭ハ石炭ノ缺ヲ補フニ過ギズ、

(産地)無焰炭ハ内國甚少ク紀伊ニ最モ多ク産シ、石炭ハ多量ニ産シ、肥前、肥後、筑前、筑後、越中、越後、羽前、紀伊、磐城、岩代、武藏、後志、此他尚諸國ニ産出ス、褐炭モ前記ノ地ニ産シ、泥炭ハ武藏、山城、因幡、越中、越後、讃岐、近

(四)石油

(性質)無色或ハ黄褐色ノ液ニシテ臭氣アリ、水ヨリ輕ク火ヲ引クノ性アリ、

(効用)燈火其他諸用ニ供ス、

(産地)産地ノ主タルモノハ、越後、遠江、信濃、駿河、羽後、陸奥等ナリ、然レドモ各地皆少量ニ過ギザレバ、外國ヨリ多量ニ輸入セリ、



(五) 琥珀

(性質) 非形ニシテ塊狀ヲナシ、大サ細粒ヨリ人頭ノ大サニ至ル、色通常黄色ニシテ時ニ褐或ハ白ヲ帶ブ、光澤松脂ノ如ク多ク透明ニシテ輕ク且柔ナリ、摩擦スレバ一種ノ臭ヲ發シ電氣ヲ生ズ、火ニ燃ヘ易シ成分一定セザレドモ、元來松脂ヨリ成リタルモノナリ、

(効用) 琢磨スレバ光澤アリ故ニ飾具ヲ製ス、其蟲類草木ノ混ゼルモノハ尤價アリ、然レ

ドモ寶石ト比肩スル能ハズ、

(產地) 陸前陸中、能登、北海道等ニ産ス、

(六) 硫黄

(性質) 結晶シテ存スルモノアリ、亦塊狀ヲナスモノアリ、其色黄色或ハ橙黄色ニシテ松脂ニ似タル光澤アリ、透明ノモノアレドモ半透明ノモノ多ク、其質脆クシテ輕ク、燃燒スレバ青焰ヲ發シ、一種ノ臭氣ヲ放ツ

(効用) 彈藥ヲ製シ、布帛ノ色ヲ脱キ、其他要用ナ

ル藥劑ヲ製スルニ用フ、

(產地) 火山地方ニ多ク産ス、本邦ニテハ諸所ノ火山温泉地方ニ産ス、

(七) 雄黄

(性質) 片狀或ハ方柱狀ヲナシ、硫黄ト砒素ノ化合セルモノナリ、其色黄色ニシテ眞珠ノ如キ光澤アリ、透明ナルモノアリ半透明ナルモノアリ、燃燒スルトキハ硫黄ノ青焰ヲ發シ、砒素ノ臭ヲ發シ、其性脆クシテ且輕シ、

(効用) 繪具ニ用ス、此礦ハ毒性ヲ有スルガ故ニ、

取扱フノ際注意セザルベカラズ、

(產地) 本邦ニハ北海道ニ産スレドモ、從來支那ヨリ輸入セリ、

(八) 雞冠石

(性質) 粒狀或ハ塊狀ヲナシテ存シ、其色赤色或

ハ橙赤色ニシテ松脂ノ如キ光澤アリ、砒素ト硫黄トノ化合シテ成レルモノナリ、

(効用) 前ト異ナルナシ、又煙火ニ白色ノ光輝ヲ發セシムルニ用フ、

(產地)本邦ニテハ、伊勢、大和等ニ産ス、

第二金鑛類

此鑛ニ屬スルモノハ多クハ光澤ヲ有シ、金屬ヲ得ルニハ此類ノ鑛ヨリス、其重要ナルモノハ、黄金、銀、硫化銀、銅、黄銅鑛、辰砂、炭酸亞鉛鑛、硫化安質、母尼鑛、方鉛鑛、錫石、鐵、炭酸鐵鑛、磁鐵鑛、軟滿俺鑛、吳須土等ナリ、今之ヲ説明スベシ、

(一)黄金

(性質)其色黄色ニシテ樹形絲狀或ハ粒狀塊狀ヲ爲シテ存シ、柔軟ニシテ重ク強キ光澤

アリ、延テ細線トナスベク、打チテ展伸スベキ性アルコト、金屬ノ最トス、

(効用)貨幣、箔、其他裝飾ニ用フ、其質軟ナルガ故

ニ銅ヲ混ジテ之ヲ用フ、

(產地)外國ニテハ「カリホルニア」州、

「イタリヤ」等尤名アリ、本邦ニテハ薩摩、但馬、佐渡、

羽後、阿波、甲斐、筑後等ニ産ス、

(二)銀

(性質)樹枝或ハ塊狀等種々ノ形狀ヲナシ、其色白色ニシテ光輝アリ、延伸ノ性アル黄金

二次グ、黄金ヨリ稍堅シト雖モ重ハ遙ニ  
 輕シ、此鑛ハ硫氣ニ觸ルレバ忽チ化合シ  
 テ黑色ニ變ズ、温泉地方ニテ指環、時計等  
 ノ黑色ニ變ズルコトアルハ之ガ爲ナリ、  
 (効用)貨幣及ビ飾具ニ用フ、通常銅ヲ混ズルコ  
 ト黄金ニ同ジ

(產地)「メキシコ、カリフォルニア、ペリユ」等有  
 名ノ銀鑛ナリ、本邦ニテハ、石見、但馬、磐城、  
 攝津等ニ産ス、

(三) 硫化銀鑛

(性質)銀ヲ得ル最良ノ鑛物ニシテ、網狀或ハ塊  
 狀ヲナシ、其色黒黝ニシテ金屬ノ光澤ア  
 リ、硬度低クシテ重シ、銀ト硫黄トノ化合  
 シテ成レルモノナリ、

(効用)銀鑛中最要ノモノニシテ、銀ハ大抵之ヨ  
 リ製ス、

(產地)外國ニテ有名ナル産地ハ、「メキシコ、サキ  
 ソニ」秘魯等ナリ、本邦ニテハ、但馬、佐渡、  
 石見、磐城、羽後等ニ産ス、

(四) 銅

(性質)板状塊状等種々ノ形状ヲナセドモ、通常樹枝上ヲナスモノヲ最多シトス、其色銅



赤色ト稱スル一種ノ色ヲ帶ビ、延テ細線トナスベク、鋸シテ薄板トナスベシ、軟ニシテ重ク、空氣ニ觸ルルトキハ緑青ト稱スル綠色ノ錆ヲ生ズ、有毒ノモノナリ、

(効用)銅ノ用甚ダ廣シ重ナルモノハ、蒸餾器、電線及ビ家具等ナリ、鍋類ハ緑青ヲ防グガ爲

ニ内面ニ錫鐵ヲ敷キテ其發生ヲ防グ、又亞鉛ト混合シテ真鍮ヲ作り、錫及ビ亞鉛ト混合シテ青銅ヲ製ス、

(產地)本邦ニテハ、伊勢、攝津、信濃、羽後等ニ産ス、本邦ノ銅ハ其質純良ニシテ外國ニ名アリ、我國鑛産ノ第一トス、

(五)黄銅鑛

(性質)重ニ塊状ヲナシ、其色黄色ニシテ光澤アリ、黄金ニ似タレドモ延伸性ニ乏キガ故ニ相區別スルヲ得ベシ、又黄鐵鑛ニ似タ

レドモ、硬度ノ低キガ故ニ相區別スルヲ得、此鑛ハ銅鐵硫黃ノ三元素ヨリ成レリ、

(効用) 銅ヲ製スルニ要用ナル鑛物ナリ、

(產地) 本邦ニ産スル銅鑛ハ主ニ此鑛ニシテ、前ニ掲ゲタル銅ノ產地ノ他諸所ニ多量ニ産ス、

(六) 辰砂

(性質) 六方柱狀或ハ板狀、塊狀、土狀ヲナシ、其色濃紅色ノモノアリ、赤褐色ノモノアリ、褐

黑色ノモノアリ、類ニ由リテ等シカラズ、軟ニシテ重シ、水銀ト硫黃トノ化合物ナリ、(効用) 水銀ヲ製スルニ用ヒ、純粹ノモノハ直ニ繪具ニ供シ、不純物ハ「ベニガロ」ノ代リニ用フ、

(產地) 本邦伊勢、大和、陸前、肥前、其他數國ニ産ス、

(七) 炭酸亞鉛鑛

(性質) 塊狀或ハ他ノ鑛物ノ被覆物トナリテ存シ、光澤アリ、其色稍白色又褐色、質脆ク稍

硬クシテ輕シ半透明ナリ、炭酸瓦斯ト酸化亞鉛トヨリ成レリ、

(効用) 亞鉛ヲ得ルニ最用ノ鑛物ニシテ、亞鉛ヲ製スルハ殆ンド之ノミナリ、

(產地) 外國ニテハ、ガイベリヤ、ハンガリー、其他數國ニ産スレドモ、本邦ニテハ未ダ此鑛ヲ發見セズ、

(八) 硫化安質母尼鑛

(性質) 柱狀或ハ纖維狀ヲナシ、其色鉛黝色ニシテ光輝アリ、質脆クシテ軟ク稍重シ、硫黄

ト安質母尼ノ化合物ナリ、

(効用) 安質母尼ヲ製スルニ用ス、

(產地) 本邦ニテハ、伊豫、飛驒、肥後、其他諸所ニ産ス、就中伊豫及ビ肥後、天草ニ産スルモノヲ最良トス、

(九) 方鉛鑛

(性質) 多クハ立方形ヲナシ、又塊狀稀ニ纖維狀ヲナシ、其色鋼黝色ニシテ輝映セル光澤アリ、質脆クシテ重シ、鉛ト硫黄トノ化合物ナリ、

(効用) 鉛ヲ製スルニ要用ナリ、又此鑛ヲ粉末ニ

シ粘土及ビ水ヲ加ヘ陶器ヲ燒クニ先夫  
之ヲ塗リ燒クトキハ大ニ光澤ヲ生ズ、

(產地) 本邦ニテハ、越後、備中、下野、攝津、加賀、其他  
各所多少アラザル所ナシ、

(十) 錫石

(性質) 多クハ結晶シテ存シ或ハ塊狀粒狀ヲナ

シ、其色褐色或ハ黑色ニシテ結晶シタル

モノハ、金剛石ノ如キ光澤ヲ有スルモノ

アリ、殆ンド透明ナレドモ儘亦不透明ノ

モノアリ、堅クシテ且重ク之ヲ鑽レバ火  
ヲ發ス、酸素ト錫トノ化合ヨリ成レリ、

(効用) 錫ヲ得ルニ必要ノ鑛物ナリ、錫ハ鉛ニ次

ギ軟カナル鑛物ニシテ鉛ヨリ熔解シ易

ク、錆ヲ生ジ難キニ由リ、鑄物鐵銅ヲ滅金

スル爲ニ用ヒ、又錫板錫箔ヲ製シ、諸用ニ

供シ其用甚ダ廣シトス、

(產地) 本邦ニテハ、薩摩、周防、豊後、常陸等ニ産

ス、

(十一) 鐵 鐵ハ金屬中最多ク人ノ使用スルモノニ

小學

理科

鑛物篇

二九

教育書專賣新進發行



一、効用ノ大ナル枚擧ニ暇アラズ、而シテ天然  
 純粹ノ儘ニテ産出スルモノ甚ダ稀ナルガ故  
 ニ、爰ニ製鐵ニ必要ナル鑛物ノ一二ヲ記シテ  
 之ヲ説明スベシ、即チ炭酸鐵鑛、磁鐵鑛是ナ  
 リ、

(二) 炭酸鐵鑛

(性質) 結晶シテ存スレドモ亦球狀ヲナスモノ  
 アリ、此鑛一種特別ノ形質ヲ有シ、明ニ他  
 ノ鑛物ヨリ區別シ得ベシ、其色黝色又褐  
 色儘褐赤色ノモノアリ、光澤ヲ有シ軟ニ

シテ且輕シ、炭酸瓦斯ト酸化鐵トヨリ成  
 レリ、

(効用) 鐵ヲ製スルニ最良ノ鑛物ナリ、

(產地) 外國ニテハ英國最名アリ、本邦ニテハ、豐  
 後、越中ニ産スト云フ、

(三) 磁鐵鑛

(性質) 結晶シテ存スレドモ多クハ塊狀粒狀ヲ  
 ナシ、其色鐵黑色ニシテ磁石力強ク、硬  
 クシテ且重ク、酸素ト鐵トノ化合物ナ  
 リ、

(効用)炭酸鐵鑛ニ次ギ、製鐵ニ必用ナルモノナリ、

(產地)此鑛ハ金屬中最多量ニ産出スルモノニシテ、外國ニテハスウェーデン其他ノ鑛山ニ出デ、本邦ニテハ、陸中釜石、上野小阪最名アリ、其他豊後、磐城、信濃、近江、美濃、備中ニ産ス、本邦ニハ沙鐵多ク之ヨリシテ鐵ヲ製ス、沙鐵ノ重ナルモノハ、美作、石見、陸中、陸前、其他數所ニシテ、常陸ノ海岸ニハ波浪ノ之ヲ打揚グルアリト云フ、

此他製鐵ニ要用ナルハ、赤鐵鑛、褐鐵鑛ナレドモ、紙數限アルガ故ニ略ス、

(齒)軟滿俺鑛

(性質)多クハ纖維狀光線狀又ハ塊狀豆狀ヲナス、其色鐵黑色ニシテ鐵鑛ニ類スレドモ、硬度ノ甚低キガ故ニ容易ニ區別シ得ベシ、酸素ト滿俺トノ相化合シテ成レルモノナリ、

(効用)滿俺ヲ製スルニ用ヒ又漂粉ニ供シ、化學上ニテ酸素ヲ製スルニ用ヒ、又硝子ノ着

色ニ用フ、

(產地) 本邦ニテハ、能登、羽前、羽後、下野、陸奥等ニ  
産ス、

(五) 吳須土

(性質) 種々ノ成分ヨリ成リ、土狀或ハ塊狀ヲナ  
シ、結晶シテ存スルコトナシ、其色黒或ハ  
黒青色ニシテ軟ク且輕シ、

(効用) 陶器ニ藍色ヲ附スルニ用フ、

(產地) 本邦ニテハ、尾張、美濃、三河ニ産ス、

第三石礦類

此類ノ礦物ハ一般ニ金鑛ヨリ輕ク、其性脆クシ  
テ味及臭ヲ有スルコトナシ、其主要ナルモノハ、  
角閃石、蛇紋石、石英、浮石、長石、磁土、雲母、石灰  
石、方解石、鐘乳石、白堊、炭酸孔雀石等ナリ、今之ヲ  
説明スベシ、

(一) 角閃石

(性質) 結晶シテ現出シ、多クハ晶形ノ面ニ細線  
狀ヲ現ス、其色通常緑黒色ニシテ研摩ス  
レバ光澤アリ、質脆クシテ堅シ、

(効用) 此鑛ヲ含メル岩石ハ、道路或ハ石屋ヲ築

造スルニ適ス

(產地)多ク火山岩ノ中ニ産シ、外國ニテハ大塊ヲ産スル所アリ、本邦諸所ニ産スレドモ、未ダ大塊ヲ産スルノ地ナシ、

(二)蛇紋石

(性質)多クハ塊状ヲナシ、其色暗綠色又ハ黄綠色ニシテ松脂蠟ノ如キ光澤アリ、之ニ觸ルレバ油ノ如キ滑カナル感アリ、硬サ銅貨ニ同ジク小刀ニテ傷クルヲ得、

(効用)此鑛ハ質緻密ニシテ、石碑、石柱、其他器具

ヲ製スルニ用フ、

(產地)外國ニハ多量ニ産出スルモノニシテ屢山脈ヲナス、本邦ニモ多量ニ産シ、武藏、常陸、筑前、土佐、伊勢其他各所ニアリ、

(三)石棉

(性質)角閃石、蛇紋石等ノ分解シテ纖維状トナリ、多少屈撓シ得ベキモノトナリタルモノナリ、色ハ白黝綠褐等ニシテ絹絲ノ如キ光澤アリ、

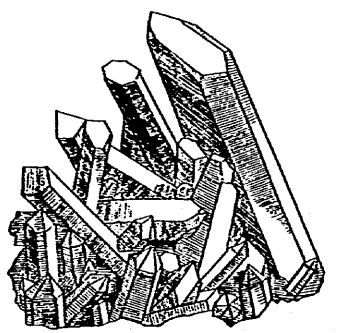
(効用)織物及ビ紙等ヲ製出シ、火ニ燒カル、憂

ナシ、然レドモ本邦ニ産スルモノハ性質不良ニシテ實用ニ供シ難シト云フ、

(產地) 外國ニテガキソニ「トスワードン」トスコットランド等有名ナリ、本邦ニテハ信濃、備後、美作、上野、越後、備中、武藏等ニ産ス、

(四) 石英

(性質) 六方柱形ニ結晶シテ現出シ、或ハ塊狀粒狀、乳房狀ヲナシ、其色通常無色ナレドモ又白色、黒色、紫色、紅色、黄色等アリ、種類ニ由リテ其名ヲ異ニス、一般ニ光澤、玻璃ノ



如ク透明ナルモノアリ、不透明ナルモノアリ、硬ケレドモ重ハ輕シ、酸素ト硅素ノ化合シテ成レルモノナリ、

(効用) 石英ハ其種類甚多ク、從テ其効用モ類ニ由リテ等シカラズ、然レドモ其用ヲ概言スレバ、光線學上ノ器械、眼鏡、寶玉、印材、花瓶、耳飾、鈕等ニ用ヒルモノ多シ、

(產地) 凡ソ岩石中多少之ヲ含有セザルモノナ

シ、本邦ニテ有名ノ産地ハ、甲斐、美濃、近江、下野、伯耆、伊豆、常陸、岩代、陸奥、武藏等、其他各所多少之ヲ産セザル地ナシ、

(附言) 石英ハ類ニ由リテ種々ノ名稱アルガ故

ニ、爰ニ其主ナルモノヲ記載スベシ、

(一) 水精 無色透明ノモノ、 (二) 草入水精

水精ニ他ノ金石ノ混ゼルモノニシテ、

真ニ草類ノ入りタルモノニアラズ、 (三)

烟水精 水精ノ黒色ヲ帯ビタルモノ、

(四) 紫水精 水精ノ紫色ヲ帯ビタルモノ、

(五) 砂金石 水精ノ梨

地塗ノ如キ色ヲナスモ

人、 (六) 紅水精 水精ノ

紅色ヲ帯ビタルモノ、

(七) 膈腦 數色帯ヲ分チ

テ層積セルモノ、 (八) 磁石 火ヲ鑽ルニ用

ヒ、人ノ知ル所ナリ、 (九) 試金石 黒色ニ

シテ甚硬ク、金ノ識別ニ用ス、

(五) 浮石

(性質) 白色或ハ黄色ニシテ全質鬆竅ヲナス、絹



紙ノ如キ光澤アリ、輕クシテ水ニ浮ビ其質甚脆シ、通常塊狀ヲナシテ火山ノ近傍ニ存シ、又圓塊ヲナシ海中ニ流出スルコトアリ、其大磐ヲナスモノハ甚稀ナリトス、

(効用) 別ニ記スベキノ効用ナシ、

(產地) 信濃、肥後、伊豫、岩代、其他所々ニ産ス、

(六) 長石

(性質) 種類數多ニシテ性質一樣ナラザレトモ、多ク晶形ヲナシテ現出シ其面ニ筋アリ、

色ハ白肉赤綠及ビ黝白等ニシテ時ニ無色ノモノアリ、玻璃ノ如キ光澤或ハ眞珠ノ如キ光澤ヲ有シ、硬サ石英ヨリ少シク劣リ、重ハ殆ンド相似タリ、

(効用) 此種ノ美麗ナルモノハ飾具ニ用ヒ、粉末ハ陶器ヲ製スルノ料ニ供ス、長石ヲ含メル岩石ノ分解シテ土壤ヲナセルモノハ、最播種ニ適スト云ス、

(產地) 本邦著名ノ產地ハ、甲斐、近江、尾張等ナリ、

(七) 磁土

(性質) 磁土ハ長石ノ粉壅シテ土狀ヲナセルモノナリ、其色概テ白色ナレドモ又青赤黄等ノモノアリ、光澤ヲ有セズ、磁土ノ他物ヲ混ゼルモノハ、即チ粘土ナリトス、

(効用) 磁土ハ陶器ヲ製シ、粘土ハ土器ヲ製ス、

(產地) 本邦各州此兩土ヲ産セザルナシ、就中磁土ノ有名ナルモノハ、加賀尾張、肥前、伊豆、美濃、岩代、陸前トス、

(八) 雲母

(性質) 多ク板狀又ハ柱狀ヲナシ、容易ニ剥ギテ薄片トナスベシ、光澤玻璃又ハ眞珠ノ如ク、其薄片ハ概<sup>テ</sup>透明ナリ、堅サ銅貨ト略相似、其種類甚多ク隨テ色モ亦種々ナリ、其黑色ノモノヲ苦土雲母ト云ヒ、白色ノモノヲ加里雲母ト云ヒ、紫色ノモノヲ紫雲母ト云フ、

(効用) 外國ニテハ窓板及ビ煖室爐ノ蓋ニ用ヒ、或ハ其粉末銀色ヲナスヲ以テ、障壁ノ紙面ヲ裝飾スルニ用フ、



(產地) 岩石ノ成分ヲナシテ各所ニ産ス、就中有  
名ナルモノハ、美濃、豊後、近江、三河、岩代、磐  
城、若狭、信濃等トス、

(九) 石灰石

(性質) 其種類甚多ク主ナルモノヲ方解石、大理  
石、鐘乳石、白堊等トス、今之ヲ説明スベシ、  
方解石 判然、結晶ヲナシ、概テ透明ニシ  
テ、硬度低ク重亦輕シ、色ハ無色或ハ白色  
ナリ、  
大理石 本邦ニ産スルモノハ、白ト班ト

ノ二種アリ、班色ノモノハ稍美麗ノモノ  
アリ、

鐘乳石 氷柱狀ヲナシ、石灰ヲ含メル岩  
ノ洞穴中ニ産ス、

白堊 白色ニシテ土狀ヲナス、

(効用) 方解石、大理石ハ建築及ビ裝飾器具ニ用  
ヒ、又生石灰ヲ製ス、白堊ハ白墨ヲ製スル  
ニ用フ、又凡テ石灰石ノ類ハ田畑ノ肥料  
ニ供スベシ、

(產地) 方解石ノ有名ナル產地ハ、遠江、美濃ニシ

テ、大理石ハ常陸、美濃、肥後、土佐ナリトス、  
鐘乳石ハ各地ノ石灰ヲ含ミタル山ノ洞  
中ニ存スレドモ、其大ナルモノハ殆ンド  
既ニ採リ盡セリ、白堊ハ本邦未ダ其産地  
ヲ發見セズ、

(十) 炭酸孔雀石

(性質) 單ニ孔雀石トモ云フ、塊狀葡萄狀又ハ  
他物ノ被覆物トナリテ生ジ、其色美麗  
綠色ニシテ、研磨スレバ玻璃ノ如キ光  
澤アリ、硬サ略銅貨ニ等シク重ハ遙ニ

輕シ、

(効用) 琢磨スレバ美麗ノ光澤ヲ發スルガ故ニ、  
主ニ裝飾ニ用ヒ、大ナルモノハ花瓶ヲ  
作ル、其他鈕耳環及ビ燬爐ノ飾具等ニ用  
ス、

(產地) 銅鑛ノ出ル所ニハ多少存スルモノナリ、  
本邦ニテ有名ナル産地ハ、豊後、讚岐、阿波、  
佐渡、越前、越後及ビ陸中等ナリ、  
第四鹵石類

此類ニ屬スル礦物ハ、各一種ノ味ヲ有シ、稍透明

ナルモノナリ、其主ナルモノヲ、岩鹽、硝石、明礬、綠礬、膽礬トス、今之ヲ説明スベシ、

(一) 岩鹽

(性質) 多ク結晶シテ立方形ヲナシ、又塊狀ヲナス、色通常白色ナレドモ時ニ黝赤黄紫ヲ帶ブ、透明ナルモノアリ不透明ナルモノアリ、鹹味ニシテ水ニ溶解シ易ク、硬度低クシテ重亦輕シ、鹽素トシテ化學ノ化合物ナリ、

(効用) 良品ハ食品ニ供シ其他ハ肥料ニ用ス、

又陶器ノ釉藥ニ用ヒ、曹達ヲ製シ、鹽素ヲ採リ革ヲ製シ、又冶金術等ニ用ス、

日常人ノ食スル食鹽ハ岩鹽ト其成分同シクシテ、海水ノ鹹分ハ岩鹽ノ溶解セルニ由ルナリ、故ニ之ヲ煮テ食鹽ヲ得ルナリ、

(產地) 時ニ廣大ナル岩ヲナシ、數十尺ノ厚サヲ有スルコトアリ、本邦ニテハ、鹽泉ハ岩代、信濃、讚岐、越後、渡島等ニアレドモ未ダ其岩塊ヲ發見セズ、

(二) 硝石

(性質) 通常結晶シテ存シ、岩鹽ノ如ク、硬度低ク

シテ輕久之ヲ口ニスレバ鹽味アリテ清  
冷ノ感アリ、色ハ通常白色ニシテ稍透明  
ナリ、火ニ觸ルレバ光ヲ發シテ燃燒ス、

(効用) 硫黄、木炭ノ二種ヲ混ジテ火藥ヲ製ス、又

硝酸、硫酸、其他藥劑ヲ製スルニ要用ナリ、

(產地) 外國ニテハ印度最名アリ、本邦ニテハ、伊

豫、薩摩、甲斐、飛騨、信濃等ニ産ス、

(三) 明礬

(性質) 結晶或ハ塊狀ヲナシ、火山岩ノ中ニ現出

シ、其色白白黝或ハ白赤等アリ、光澤玻璃  
ノ如ク透明ナルアリ、半透明ナルアリ、輕  
クシテ堅カラズ、水ニ溶ケ易シ、之ヲ口ニ  
スレバ稍甘味アリ、清涼ニシテ收斂スル  
ガ如キ味ヲ有ス、

(効用) 染料トシテ色ノ止藥ニ用ヒ、又藥劑ニ供

ス、

(產地) 本邦ニテ產地ノ有名ナルモノハ、下野、肥

前ノ二國ニシテ、此他尚數州アリ、明礬ハ

天然產ヲ用ヒルノミナラズ、尚之ヲ人造  
シテ諸用ニ供ス、

(四) 綠礬

(性質) 通常粉狀或ハ塊狀ヲナシ、色綠色ニシテ  
時ニハ白色ノモノアリ、光澤玻璃ノ如ク、  
半透明ノモノアリ、不透明ノモノアリ、脆  
クシテ堅カラズ、重亦輕シ、嘗ムルトキハ  
一種ノ甘味ト收斂味トアリ、水ニ溶解シ  
易ク空氣ニ曝セバ分解ス、

(効用) 染料藥劑等ニ用フ、

(五) 膽礬

(性質) 結晶鐘乳石狀或ハ他物ノ被覆物トナリ  
テ現出シ、色濃藍色ニシテ光澤玻璃ノ如  
ク稍透明ナリ、輕クシテ柔カナリ、水ニ溶  
解シ易ク、之ヲ口ニスレバ鐵氣アリテ收  
斂味ヲ帶ブ、

(効用) 染料顏料又防腐劑ニ用フ、

(產地) 有名ナル產地ハ、信濃、岩代、下野、陸前、陸中  
等ナリ、

K120.49-1

校用 理科 普及會

小學校用 理科 鑛物篇 終

明治二十年十二月三日版權免許  
同 年十二月出版

定價金拾五錢

編述者

神奈川縣平民 朝夷六郎

出版人

熊本縣士族 辻 敬之

發兌

東京下谷區練堀町十四番地 普及會



